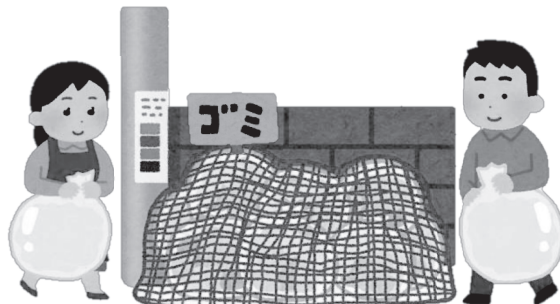


ごみは収集日の朝8時30分までに出してください

ごみを前日から出すとカラスや猫に荒らされたり、風で飛ばされるなど、周囲の迷惑になります。

また、収集時間は交通や天候、ごみの排出量などの状況で変動します。

出し遅れた場合は必ず持ち帰りましょう。



オオキンケイギクは「特定外来生物」です！

5月から7月頃にかけて、鮮やかな黄色の花をつけるオオキンケイギクは、道端や河原で見かけることができますが、きれいな花だからといって、自宅や庭に植えてはいけません。

とても強靱で一度定着すると、在来の野草を駆逐し、辺りの景観を一変させてしまう性質を持っており、生態系に重大な影響をおよぼす恐れがある植物として、外来生物法による「特定外来生物（19種類）」に指定され、栽培、運搬、販売、野外に放つことなどが禁止されています。

花の特徴：花はコスモスに似た形状

花びらは先端に不規則な4～5つのギザギザがある。

コスモスとは開花時期が異なる（コスモスは秋）。

駆除の方法：根から引き抜いたものを2～3日天日にさらして枯死させるなどした後で、町指定の燃えるごみ用の袋で出してください。



久留島武彦記念館 だより

問 久留島武彦記念館
☎ (73) 9200

7月24日（日）まで開催中

第19回企画展

野口雨情展

一直筆で見る詩人の旅心

水郷日田を詠んだ「日田歌謡十二章」で知られる野口雨情。それと同時期に詠まれた、未発表の直筆掛軸を含む全20点を公開します。



天にやおほしよ地には草 雨情

野口雨情（のぐち うじょう1882～1945）は、詩人、童謡・民謡作詞家として多くの名作を残し、北原白秋、西條八十とともに、童謡界の三大詩人と謳われました。旧玖珠農業高校の校歌を作詞したことでも知られています。

<来館の際は、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策にご協力ください。>